

第29回奈良CBC練習会ハンド

2009-06-18

<p>No. 1</p> <p>♠ 876 ♥ 8732 ♦ AQJ108 ♣ 4</p> <p>♠ KJ542 ♥ K ♦ K643 ♣ 1072</p> <p>♠ A1093 ♥ QJ654 ♦ 72 ♣ Q8</p> <p>♠ Q ♥ A109 ♦ 95 ♣ AKJ9653</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ AK864 ♥ 10963 ♦ 9 ♣ J43</p> <p>♠ 52 ♥ KQJ52 ♦ AK6 ♣ A76</p> <p>♠ Q9 ♥ A7 ♦ J10853 ♣ K1092</p> <p>♠ J1073 ♥ 84 ♦ Q742 ♣ Q85</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ Q852 ♥ AJ10 ♦ Q72 ♣ K42</p> <p>♠ A76 ♥ KQ754 ♦ J8 ♣ 963</p> <p>♠ K43 ♥ 83 ♦ 10953 ♣ J1087</p> <p>♠ J109 ♥ 962 ♦ AK64 ♣ AQ5</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 4 ♥ 976 ♦ KQ10952 ♣ 954</p> <p>♠ AKQ8 ♥ A82 ♦ J84 ♣ Q108</p> <p>♠ 109752 ♥ KJ53 ♦ 63 ♣ J6</p> <p>♠ J63 ♥ Q104 ♦ A7 ♣ AK732</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ AJ2 ♥ Q8 ♦ J2 ♣ AK8654</p> <p>♠ Q10954 ♥ 97532 ♦ Q4 ♣ 3</p> <p>♠ 876 ♥ KJ ♦ 8653 ♣ 10972</p> <p>♠ K3 ♥ A1064 ♦ AK1097 ♣ QJ</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ 85 ♥ QJ762 ♦ 7 ♣ KQ987</p> <p>♠ QJ4 ♥ 98 ♦ J1094 ♣ 42</p> <p>♠ A10 ♥ AK104 ♦ KQ86 ♣ J105</p> <p>♠ K97632 ♥ 53 ♦ A5 ♣ A63</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ 85 ♥ 62 ♦ AK75 ♣ KJ1094</p> <p>♠ K1076 ♥ K1073 ♦ QJ102 ♣ 8</p> <p>♠ J9432 ♥ J854 ♦ 964 ♣ 7</p> <p>♠ AQ ♥ AQ9 ♦ 83 ♣ AQ6532</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 8 ♥ J9853 ♦ 962 ♣ 10543</p> <p>♠ Q1065 ♥ AQ62 ♦ J85 ♣ Q8</p> <p>♠ AJ942 ♥ — ♦ AKQ3 ♣ KJ72</p> <p>♠ K73 ♥ K1074 ♦ 1074 ♣ A96</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ AQ7652 ♥ 763 ♦ 62 ♣ KJ</p> <p>♠ J8 ♥ KQ954 ♦ 3 ♣ 108652</p> <p>♠ 1043 ♥ J82 ♦ AQ9874 ♣ 4</p> <p>♠ K9 ♥ A10 ♦ KJ105 ♣ AQ973</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ Q53 ♥ K108653 ♦ 5 ♣ K87</p> <p>♠ A109 ♥ A4 ♦ 10643 ♣ A643</p> <p>♠ K8 ♥ J72 ♦ AQJ7 ♣ Q1092</p> <p>♠ J7642 ♥ Q9 ♦ K982 ♣ J5</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ J9873 ♥ 104 ♦ A75 ♣ Q53</p> <p>♠ Q6 ♥ K75 ♦ KJ932 ♣ KJ7</p> <p>♠ A102 ♥ AQ ♦ Q104 ♣ 109642</p> <p>♠ K54 ♥ J98632 ♦ 86 ♣ A8</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ J95 ♥ 4 ♦ AJ83 ♣ KQ1093</p> <p>♠ K7632 ♥ AJ852 ♦ Q ♣ 76</p> <p>♠ 4 ♥ Q103 ♦ K1076542 ♣ 85</p> <p>♠ AQ108 ♥ K976 ♦ 9 ♣ AJ42</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ A6 ♥ 764 ♦ J6 ♣ QJ10643</p> <p>♠ KJ9 ♥ QJ10982 ♦ Q95 ♣ A</p> <p>♠ 7432 ♥ 53 ♦ 873 ♣ K985</p> <p>♠ Q1085 ♥ AK ♦ AK1042 ♣ 72</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 862 ♥ 873 ♦ J82 ♣ KQ92</p> <p>♠ K7 ♥ AQ65 ♦ A73 ♣ 10864</p> <p>♠ QJ543 ♥ KJ42 ♦ 6 ♣ A75</p> <p>♠ A109 ♥ 109 ♦ KQ10954 ♣ J3</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ K87 ♥ AQ76 ♦ J6 ♣ AKQ10</p> <p>♠ 63 ♥ 1094 ♦ AK107 ♣ J843</p> <p>♠ Q104 ♥ J853 ♦ Q852 ♣ 96</p> <p>♠ AJ952 ♥ K2 ♦ 943 ♣ 752</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ AKQ8 ♥ 64 ♦ K3 ♣ Q10954</p> <p>♠ — ♥ A10832 ♦ AJ974 ♣ AJ8</p> <p>♠ 109742 ♥ QJ5 ♦ Q108 ♣ K6</p> <p>♠ J653 ♥ K97 ♦ 652 ♣ 732</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ 9876 ♥ 3 ♦ AQ74 ♣ QJ93</p> <p>♠ J543 ♥ 52 ♦ KJ95 ♣ AK2</p> <p>♠ 2 ♥ AQJ1096 ♦ 3 ♣ 108654</p> <p>♠ AKQ10 ♥ K874 ♦ 10862 ♣ 7</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ 3 ♥ 742 ♦ QJ10765 ♣ A75</p> <p>♠ A74 ♥ J106 ♦ 83 ♣ KQJ64</p> <p>♠ Q962 ♥ Q8 ♦ A94 ♣ 10982</p> <p>♠ KJ1085 ♥ AK953 ♦ K2 ♣ 3</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ KJ63 ♥ 106 ♦ A874 ♣ J108</p> <p>♠ A ♥ AKQ9432 ♦ 5 ♣ KQ95</p> <p>♠ 72 ♥ J75 ♦ KQJ10 ♣ A764</p> <p>♠ Q109854 ♥ 8 ♦ 9632 ♣ 32</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ AQ ♥ 73 ♦ AJ98642 ♣ 52</p> <p>♠ K9873 ♥ 92 ♦ Q3 ♣ Q1074</p> <p>♠ J652 ♥ Q1065 ♦ AJ63 ♣ AJ63</p> <p>♠ 104 ♥ AKJ84 ♦ K75 ♣ K98</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 974 ♥ 952 ♦ Q82 ♣ J1085</p> <p>♠ 852 ♥ 43 ♦ AJ1096 ♣ 942</p> <p>♠ AJ10 ♥ AK86 ♦ 75 ♣ AKQ6</p> <p>♠ KQ63 ♥ QJ107 ♦ K43 ♣ 73</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 876					
♥ 8732					
♦ AQJ108					
♣ 4					
♠ KJ542				♠ A1093	
♥ K				♥ QJ654	
♦ K643				♦ 72	
♣ 1072				♣ Q8	
				♠ Q	
				♥ A109	
				♦ 95	
				♣ AKJ9653	

N	E	S	W	N	E	S	W
P	P	1♣	P	P	P	1♣	1♠
1♦	X	2♣	2♠	P	2♠	3♣	P
P	P	3♣	3♠	P	3♠	end	
end			(P)				

Sの1♣に対してWで1♠のOCをするのは少数派 (Aがなく、♥Kのシングルトンがマイナス要因)?
Nの1♦レスポンスにEでテイクアウト・ダブルが掛かりそうである。
結果♣と♠の争いになる。Eがパスすると2♣で決まる。
E-Wで♠の9枚フィットを信じて3♠まで争うのが普通か?

3♠/W OL: ♣4 Sは♣K、♣Aを取ると、Nは♦10をディスカードするので、♦9をリターンする。Nは♦Jでオーバーテイクし、♦Aを取り♦を出すとSがラフする。その後♥A取れるので2ダウンになる。

3♣/S OL: ♠4 ♠Aで勝ったEは何をリターンするか? Wに♥AX(♥KX)を期待して♥Qを返すか、Sから♠Qが出たのに構わず、♠10を返すか? ♥Qを返すがオーソドックスと思います。何れでもこのハンドはDeclarerが勝ち、♣を集め、♦9を出しフィネスして来るので、5メイクになる。NonVulとは云えSは1人では4の代までは争えない。

No. 2

♠ AK864					
♥ 10963					
♦ 9					
♣ J43					
♠ 52				♠ Q9	
♥ KQJ52				♥ A7	
♦ AK6				♦ J10853	
♣ A76				♣ K1092	
				♠ J1073	
				♥ 84	
				♦ Q742	
				♣ Q85	

N	E	S	W	N	E	S	W
	P	P	1♥		P	P	1♥
P	1NT	P	2♣	P	1NT	P	2♣
P	2NT	P	3NT	P	3♥	P	4♥
end				(2♥ P 3♥			
				P 4♥ end)			
N	E	S	W				
	P	P	1♥	(2/1・1NT-Forcing)			
P	1NT	P	2NT				
P	3NT	end					

E-Wでのビッドの難しいハンドである。
2/1・1NT-Forcing時(左)、Wが
リビッドで2♣をビッドした場合、Eの
リビッドで良いビッドが無い。
2NTか2♥(3♥)、3♦???
スタンダード(右)でも良いビッドはない。
結局3NT/E or 4♥/Wになりそうである。
また、Wが1NTでオープンすると直ぐ3NT/Wになる。

N	E	S	W
	P	P	1♥
P	1NT	P	2♣
P	2♦	P	2NT
P	3NT	end	

(Stnderd 2♦は semi-Forcing)

3NT/E OL: ♠3 (Eの♠は3枚以下)。Nは♠Kで勝ち♠Aを取る! (SのOLが4th-bestとすると、Eは2枚である) この時、

Eから♠Qが出るのでSは♠Jを捨てなければいけない。♠10を持っていることを示し、♠のEでのブロックを回避することができて1ダウンになる。他のOLや♠のがSでブロックすると3メイクは固い。

4♥/W OL: ♠K この後♠Aを取り、♣を出しても4メイク(♦Qに負けるだけ)。

No. 3

♠ Q852					
♥ AJ10					
♦ Q72					
♣ K42					
♠ A76				♠ K43	
♥ KQ754				♥ 83	
♦ J8				♦ 10953	
♣ 963				♣ J1087	
				♠ J109	
				♥ 962	
				♦ AK64	
				♣ AQ5	

N	E	S	W	N	E	S	W
		1♦	1♥			1♦	1♥
X	P	2♣	P	2NT	P	3NT	end
2NT	P	3NT	end				

Wの1♥のOCに対して、Nでネガティブダブルを掛けるか、
2NTをビッドするか迷う。♠が4枚あることを示すNG-ダブル
が良いと思います。Sの2♣は取りあえずのビッド(♣が4枚ある
と示唆しているが・・・)、1♠をビッドするのは♠が4枚ある時。
結局、3NT/N OL: ♥8→♥9→♥Q→♥10

Wの♥Qに負けておく(重要)。 Weinerは♣3♦3♥2の8個あり(♥KはWに在るはず)。あと♦の4枚目が♠で1個勝つ必要がある。何が出されてもN-Sドチラかで勝ち、♠AK共にWにあれば仕方なしと考えて、♠を負けに行くと4メイクする。
♦が3-3の分かれは約32%、♠AKが共にWに有る単純確率25%だが、このハンドではビッドから♠AKの内ドチラかはWにあるので、Wに♠AK共にある可能性は50%位あるかもしれないが、3-3の分かれを狙うより成功率が高い。

No. 4

♠ 4
♥ 976
♦ KQ10952
♣ 954

♠ AKQ8
♥ A82
♦ J84
♣ Q108

	N	
W	+	E
	S	

♠ 109752
♥ KJ53
♦ 63
♣ J6

♠ J63
♥ Q104
♦ A7
♣ AK732

N	E	S	W	Eの2♥のJacoby TR. のレスポンスに、強い♠4枚と16hcpを持っているWは、通常の2♠ではなく、3♠(普通はMaximum: 17hcpの約束)をビッドする人もあるかも知れない。
P	2♥	P	2♠	どちらにしてもEはパス。
P	P	end	(3♠)	2♠/W OL: ♦K SはOLを♦Aでオーバーテイクする。Sから見るとNIには後♦Q以外の絵札はJ1枚くらいしか期待できない(E: 6hcp、S: 14hcp、W: 15hcp up)ので、自分のハンドで勝つ以外は勝てないと考えられる。

そこで♣K♣Aを取り、♦2を返し♦の3枚目をラフすることを狙う。この後、Sは♥で1個勝てるので1ダウンになる。♣を2枚取らずに♦を返すと、♦の3巡目にダミーから♣6を捨てられて(Loser on loser)2メイクされる。

No. 5

♠ AJ2
♥ Q8
♦ J2
♣ AK8654

♠ Q10954
♥ 97532
♦ Q4
♣ 3

	N	
W		E
	S	

♠ 876
♥ KJ
♦ 8653
♣ 10972

♠ K3
♥ A1064
♦ AK1097
♣ QJ

N	E	S	W	Sは強いハンドであるが2♦のジャンプレスポンスにはややhcp不足である。
1♣	P	1♥	P	Sの1♥に対して、Nが1NTでなく2♣をビッドするのは♣は6枚以上、また、Sの3♦のジャンプシフトにNは3NTをビッド。これをパスするかスラムを狙うかは微妙な判断。
2♣	P	3♦	P	Nが3NTをビッドしたので♠に何がしかの絵札(QXX以上)を持っていると考えられる。
3NT	P	P	end	そこで、Sは4NTでスラムトライをするのが面白い(最悪の時は5♠をビッドし5NTで止まる予定)。
	or	4NT	P	Nのレスポンスは5♦(Key-Card 3枚:A2枚と♣Kあり)であったので6NTをビッドする。
5♦	P	6NT	end	

6NT/N OL: ♠8 ウイナーは♣6♦2♥1♠2の11個しか無く、後1個何で勝つか？
また、Declarerへのエントリーは♣以外には♠Aのみであるので注意が必要。♦Qに負けて♦で12個目のウイナーとする計画で、OLはダミーの♠Kで取り(Nで勝つと♣を取るエントリーがなくなる)、♣Q♣Jを勝ってから、♦A♦Kを取って♦10を出して♦Qに負ける予定で進めると、♦Kの時に♦Qが落ちるので 7メイクになる。

No. 6

♠ 85
♥ QJ762
♦ 7
♣ KQ987

♠ QJ4
♥ 98
♦ J1094
♣ 42

	N	
W	—	E
	S	

♠ A10
♥ AK104
♦ KQ86
♣ J105

♠ K97632
♥ 53
♦ A5
♣ A63

N	E	S	W	N	E	S	W	Eの1NTに対してSが2♣のHamilton OC (右)をするかどうかでビッドが異なる。	N	E	S	W
	1NT	P	3♦		1NT	P	2NT	Sがパスした場合(左)はシステムにより途中経過は違っても3♦/Wになる。		1NT	2♣	P
P	P	end		P	3♣	P	3♦	Sが2♣のOCをした場合は2♠のあとWが3♦をビッドするかどうか？ VULなのでパスが順当と思う。何れのビッドでもWの3♦はサインオフ。	2♦	P	2♠	3♦
				end					P	end	(P)	(2♦ waiting)
			(3♦はS/O)	(Wの2NTはEに3♣のビッドを要求している)								

3♦/W OL: ♠8 ♠Aで勝ち♦Aに負けに行くと、♠1♦1♠2のルーザーで3メイク。
2♠/S OL: ♥9 or ♣4? ♠2♥2のルーザーのみで3メイクが相場。 Defense側が♥を取り損ねると4メイクもあり。

No. 7

♠ 85			
♥ 62			
♦ AK75			
♣ KJ1094			
♠ K1076		♠ J9432	
♥ K1073		♥ J854	
♦ QJ102		♦ 964	
♣ 8		♣ 7	
	♠ AQ		
	♥ AQ9		
	♦ 83		
	♣ AQ6532		

♠ 85		♠ AQ
♥ 62		♥ AQ9
♦ —		♦ —
♣ KJ		♣ Q

N	E	S	W	N	E	S	W
		1♣	P			1♣	P
1♦	P	3♣	P	3♣	P	3♥	P
5♣	P	P	end	4♣	P	4NT	P
				5♥	P	6♣	end

Sの1♣に対して、Nが1♦のレスポンスをすると、Sのリビッドで良いビッドが無いが、3♣をビッドし、これに対してNは5♣をビッドする。Sから見るとNは♣3枚以上と10~12hcpのメジャーの弱いハンドであると想像されるがスラムトライは難しい。一方、Nが3♣のレスポンス(♣5枚と10~12hcpのメジャーの短いハンド)すると、Sは3♥(3NTを狙ってNに♠のストッパーの

有無を尋ねている可能性あり)をビッドするので、Nは4♣をビッドする(Sの♣は3枚かもしれないので、**Invitationに止める**)。Nは♠に絵札を持っていないと推察されるので(3NTをビッドしなかった)、♠Kと♦Aの中1枚はあると推定され(最悪5♣で止まれる)、両方持っていれば6♣の可能性ありと考えてスラムトライする。

6♣/S OL: ♦Q ♦Aで勝ち、♣を集めた後、♠Kか♥Kのどちらかのフィネスが効けば6メイク可能である。♠K♥K共にWにあれば(その確率は25%)1ダウンになるが、運が無かったとしますか?.....

確実に6メイクする方法があります。♣を集めた後、♦Kを取り♦をハンドで2回ラフし、♣でダミーに入るとN-Sの残り6枚のカードは左下の様です。ここでダミーから♥2を引いてEから♥10以上が出なければハンドから♥9を出す!(♥10以上なら♥Qを出す)。これがWの♥10に負けても、確実に6メイク出来る。即ち、Wからは♠か♥のテネスに向かってリードするしかなくなっている(また、仮に♦が残っていて♦を出してもラフ&ディスカードで同じ結果)。

No. 8

♠ 8			
♥ J9853			
♦ 962			
♣ 10543			
♠ Q1065		♠ AJ942	
♥ AQ62		♥ —	
♦ J85		♦ AKQ3	
♣ Q8		♣ KJ72	
	♠ K73		
	♥ K1074		
	♦ 1074		
	♣ A96		

N	E	S	W
			P
P	1♠	P	3♣
P	4♦	P	4♥
P	4♣	end	
or (4NT	P	5♣	
P	5♠	end)	

Eの1♠に対して、♠4枚サポートと11hcpのWは3♣のInvitationレイズをする(2♣のDruryも考えられるが♠4枚サポートを示すために3♣のビッドを勧める)。Eはスラムに魅力を感じる余裕のあるハンドなので4♦をビッドし、Wから余り有り難くない4♥が返ってきてスラムを諦めるか、4NTでKey-Cardを尋ねるかは微妙な判断。尋ねても5♣(Key-Card 1枚)の返事では5♠に止める。(♠Kと♣Aが欠けていそうである)

5♣/E OL: ♦4(♦7) ♦Jで勝ち、♣を集めて、♣Aに負けに行くと容易に5メイクする。

No. 9

♠ AQ7652			
♥ 763			
♦ 62			
♣ KJ			
♠ J8		♠ 1043	
♥ KQ954		♥ J82	
♦ 3		♦ AQ9874	
♣ 108652		♣ 4	
	♠ K9		
	♥ A10		
	♦ KJ105		
	♣ AQ973		

N	E	S	W
P	P	1♣	P
1♠	P	2♦	P
2♠	P	3♠	P
4♠	end		

Nは10hcpあるので2♠のウイーク2オープンはしないのが普通。

Sは17hcpあるので1♣か1NT(5422だが)でオープンする。

1♣オープンの時(左)は4♠/Nになり、1NTオープンの時(右)

は4♥のTexas TR. を経由して4♠/Sになる。2♥のJacoby TR. も

考えられるが、2♠に3♠のInvitationでは不十分で、結局4♠をビッドすることになるので**最初からTexas TR. を使用する方が良い**。なお、若しNが2♠(Weak)でオープンするとそのまま

決まりそうである。4♠/N OL: ♣4 ♠Kで勝ち、♠を集めて♣Jを取り♥Aでダミーに入り、♣AQでハンドのルーザー2枚を捨てて5メイク。

4♠/S OL: ♦3 Eが♦Aで勝ち、♦7を返してきたのでSは♦Kを出すと、Wがラフする。Wが♥Kを出して来るとハンドの♥Aで勝ち、♠を3巡集め♠K、♣Jと出し、ハンドの♣Aでオーバーテイクし♠Qを取ると4メイクになる(♠6♥1♣3)。OL: ♥K の時も同様のプレーで♣で3個しか勝てないが、ダミーから♦を引けば5メイクする。

No. 10

♠ Q53			
♥ K108653			
♦ 5			
♣ K87			
♠ A109		♠ K8	
♥ A4		♥ J72	
♦ 10643		♦ AQJ7	
♣ A643		♣ Q1092	
♠ J7642			
♥ Q9			
♦ K982			
♣ J5			

N		
W	+	E
S		

N	E	S	W
	1♦	P	2♣
P	3♣	P	3NT
end		(3♦)	

Eの3♣レイズにWはビッドに困る。3♦は♣5(4)枚と♦4枚の10~12hcpを示すのでEのハンドによってはパスかマイナーの4~5の代のビッドになりそうであり、やや不満。3♦にはこのハンドではEはパスが普通。3NTをビッドするのも面白い。

3NT/W OL: ♥6→♥7→♥Q→♥A (♥Kの在処は不明だがSからのリードには♥Jがストッパーになっている)。ウイナーは♦Kのフィネスが成功しても、♠2♥1♦4♣1の8個しか無いので♣で増やすしかメイクの方法がない。そこでダミーの♣Qに向けてハンドから♣3を出す。♣Qが勝てるので、♣2を引きハンドの♣Aで勝つ(♣3-2の分かれと決めて)。次に♦10を出して♦Kのフィネスを試みるが成功せず、2巡目にSの♦Kに負ける。Wから♥が返されれば♥Jが9個目のウイナーになる。♦か♠が出されると、ダミーで勝ち、残りの♦を取ってから、♣10を出して♣Kに負けに行く。♣Kで勝ったNが♠か♥Kを出した時は3メイクは確実となる。ただ♥8を出された時はダウンもやむを得ないとして♥Jを出す！(♥KがSにあれば仕方なし) このハンドは3メイク出来る。♦Kのフィネスより♣Qのスチールを先に行うことが大切である。単純にメイクの見えるハンドでないが、粘り強くプレーする。3♦/E 3メイクは出来ると思います。

No. 11

♠ J9873			
♥ 104			
♦ A75			
♣ Q53			
♠ Q6		♠ A102	
♥ K75		♥ AQ	
♦ KJ932		♦ Q104	
♣ KJ7		♣ 109642	
♠ K54			
♥ J98632			
♦ 86			
♣ A8			

N		
W	X	E
S		

N	E	S	W
		P	1♦
P	2NT	P	3NT
end		(P)	

WはAの無い13hcpなのでEの2NTレスポンスにパスか3NTへのレイズかは微妙な判断であるが、♦5枚を頼りに3NTをビッドする人多いと考えます(左)。一方、Eが2♣のレスポンスをすると(右)、Wがリビッドで2NTをビッドし、Eが3NTへレイズする。

3NT/E OL: ♥6→♥5→♥10→♥Q ♦Aに負けると、♦4♥3♠1のウイナーがあるが3メイクには♣で1個必要である。確実なプレー計画は立てられないが、まず♦Qを出し♦Aの追い出しにかかる。Nは3巡目までホールドアップして♦Aで勝ち(Sは♠5を捨てる)、♥4を返して来る。Declarerは♥Aで勝ち♣2を出す。Sが♣8を出した時、ダミーから何を出すか? ♣Kか♣Jのいずれを出すかはゲスの問題だが、このハンドでは♣Kを出すこれで勝てるので、簡単に3メイク(♠1♥3♦4♣1)。一方、♣Jを出すNが♣Qで勝ち、♠7を返してくるのでDeclarerは♠2を出し、Sが♠Kで勝ち♥の3巡目を出すと、ダミーの♥Kに入る。残りの♦2枚と♠Aが勝てるが1ダウンになる。但し、Defenseを間違えると簡単に3メイクになる。3NT/W OL: ♠9 エントリー関係が難しく♣の扱い次第でメイクかダウンが左右される。但し、Defenseで♦Aを3巡目までHold up出来るかも問題である(♦でWへ渡れることが確実になれば3メイクが見える)。

No. 12

♠ J95			
♥ 4			
♦ AJ83			
♣ KQ1093			
♠ K7632		♠ 4	
♥ AJ852		♥ Q103	
♦ Q		♦ K1076542	
♣ 76		♣ 85	
♠ AQ108			
♥ K976			
♦ 9			
♣ AJ42			

N		
W		E
S		

N	E	S	W
			P
P	P	1♣	2♣
X	2♥	P	P
3♣	P	4♣	P
5♣	end		

N	E	S	W
			P
P	P	1♣	1♠(1♥)
3♣	P	4♣	P
(2♣	P	3♣	P)
5♣	end		

(途中でのパスもあり得る)

このハンドのビッドは色々なケースが予想されます。Nのハンドはオープンしないのが普通。Eでは3♦のPriemptive Open する人もあるかも(右:♦に2枚の絵札欲しいが)? このケースではNSで5♣への到達困難だが、SのダブルにNが3NTをビッドすることも考えられる。3人パスしてSが1♣でオープンした場合には、Wは2♣のMichels-Cuebid(♠♥5-5のハンドを示す、最初パスしている10~11hcp)をするか、単に1♠(1♥)のOCをするかである。Michels-Cuebidの時は、Nは一旦ダブルをかけた後、♣をレイズしてSの4♣へのレイズで5♣に到達する。1♠(1♥)のOCの時はInvitation以上の♣サポートを示すビッド(3♣ or Inverted Minorのとき2♣、或いは2♠(2♥)のCuebid等)した後、5♣に到達したいが……5♣/S OL: ♣6 (♥A 続いて♦Q?) ♣を集めたあと、♠Kに負けて♥Aに負けて残りの♠と♥♦のクロスラフで5メイクは固い。3NT/N OL: ♦6→♦9→♦Q→♦3 Wが♣7を返すとDeclarerはハンドの♣Kで勝ち、♠Jを出して♠Kのフィネスを試みる。成功しないが3メイクは固い。3♦X/E 2ダウンが普通?

No. 13

♠ A6		♠ 7432
♥ 764		♥ 53
♦ J6		♦ 873
♣ QJ10643		♣ K985
♠ KJ9		♠ Q1085
♥ QJ10982		♥ AK
♦ Q95		♦ AK1042
♣ A		♣ 72

N		E
W	+	E
		S

N	E	S	W	N	E	S	W
P	P	1♦	1♥	P	P	1♦	X
P	P	X	P(2♥)	P	1♠	P	2♥
2♣	P	2NT	P	P	end		
3NT	end						

Sのハンドで1♦でのオープンか1NTのオープンか？
 1NTに対してWはVULであり、パートナーがパスしているので2♣のHamilton OCはしない。1♦オープンにはWはダブルか1♥のOCをする。Nが2♣をビッドすれば2~3NT/Sになりそう。

2~3NT/S OL: ♥Q ♥Aで勝ちウイナーを数えると、♦4個取れるとして他に♥2♠1の7個、メイクには1~2個不足。あまり勝算がないが♣のAKを上手く追いつければ4勝出来3メイク出来ると考えて、♣2を出すWから♣Aがでてくる。次にWは何をリードすべきか？ Wから見てEには♠K1枚くらいしか絵札は期待できない。また、Eの♥は1~2枚なので仮にここで♥Jを出して♥をエスタブリッシュしても、Eに入った時♥が返せないのの意味がない。ここでは、♠Kをリードしてダミーの♠Aを潰して例え♣がエスタブリッシュしてもダミーへのエントリーが無い状態にするのが先決である(Sが♣が2枚、♥AK2枚: Eが♣KXXX、♥XXに期待)。この場合はDeclarerは♣をあきらめ、♦の3-3の分かれを狙ったプレーに変更し、2メイクで納める。尚、3トリック目にWが♥Jを出すと、多分エンドプレーでEはスクイズに掛かり、5メイクになりそう。 2♥/W 1~2ダウン

No. 14

♠ 862		♠ QJ543
♥ 873		♥ KJ42
♦ J82		♦ 6
♣ KQ92		♣ A75
♠ K7		♠ A109
♥ AQ65		♥ 109
♦ A73		♦ KQ10954
♣ 10864		♣ J3

N		E
W	X	E
		S

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W				
		1♠	P	2♣			1♠	2♦	X			P	P	1♣			P	P	1♣
P	2♥	P	4♥		P	2♥	P	4♥		P	1♠	P	1NT		P	1♠	2♦	P	
end				end						P	2♥	P	3♥		P	2♥	P	3♥	
										P	4♥	end		P	4♥	end			

最近ではメジャー5-4のEのハンドで殆どが1♠でオープンする。Sは2♦のOCを掛け、WのネガティブダブルにEが2♥をビッドし、Wが4♥にレイズする。Eが最初パスした時はWの1♣オープンで始まり、結局4♥になるのが普通であるが、Sの♦でのOCが無いと3NT/Wになる可能性もあり。

4♥/E OL: ♦K ダミーの♦Aで勝ち、♥を集めた後、♠Aを追いつければ♠が3-3の分かれなので5メイク。3NT/Wの時はOLが♦ならNが♦Jをブロックしない様に処理出来れば2ダウンになるが、OL♠Kの時は一度ダックすれば、あと♠Aに負けるだけで5メイクになる。OLが♠♥でも4メイクは固い。

No. 15

♠ K87		♠ Q104
♥ AQ76		♥ J853
♦ J6		♦ Q852
♣ AKQ10		♣ 96
♠ 63		♠ AJ952
♥ 1094		♥ K2
♦ AK107		♦ 943
♣ J843		♣ 752

N		E
W		E
		S

Nは♦が弱いのでリビッドで2NTをビッドできないので、2♥のリバースビッド。
 4♠/S OL: ♦K 続いて♦Aを取り、♥10を出してきてハンドの♥Kで勝つが、メイクには♠で1ルーザーしか出せない。このハンドの様にQ10XXXの5枚が抜けている時、1ルーザーに止めるには3-2の分かれ(62%)なら問題ないが、4-1(約32%)の時が問題である。
 4-1の分かれに備えた安全プレー(どちらが4枚か不明でも)の基本は先ず、①♠Aを取る。
 ②♠Xを♠K8に向けて出しWが♠Xをだせば♠8を出す(これがEに負けても3-2の分かれで1ルーザーで済むし、Eがショウアウトしても♠Kを取ればWに♠Qが残るだけ)。②で若し♠Xを出した時、Wがショウアウト(EがQ10XXの4枚)すれば、♠Kで勝ち♠8を引いて♠10のフィネスをすることができて、♠Qの1ルーザーのみで済む。

但し、このハンドの場合、♥Kで勝って直ぐこのプレーを行うと問題が起こる。♠の2巡目がEに勝たれた時、♦Qを出されると、ダミーの♠Kでラフさせられ、♠Qに勝たれる恐れができる(♠Qが3枚の方にある時)。それを回避する方法は♥の分かれが4-3である(約55%)として、♠を集める前に♥を3巡取りハンドの♣を1枚ディスカードすることであるが、どのプレーを選択しますか？ ♠が4-1の確率より♥が4-3でない確率の方が高いので、♠3-2を狙って、♠A♠Kを勝ち、若し、Wがショウアウトすれば、♠Kで勝った時に♥A♥Qを取り(ハンドから♣を捨てる)、次に♠8を出して♠10のフィネスをするのが良い。このハンドは♠が3-2の分かれで4メイクする。

No. 16

♠ AKQ8
♥ 64
♦ K3
♣ Q10954

♠ — ♠ 109742
♥ A10832 ♥ QJ5
♦ AJ974 ♠ W — E ♦ Q108
♣ AJ8 ♠ S ♣ K6
♠ J653
♥ K97
♦ 652
♣ 732

N E S W
1♥
2♣ P P 2♦
P 3♥ P 4♥
end

Wの1♥に対してNは14hcpながら♦が2枚なのでダブルは掛け難い。♦が5枚♣2枚ならダブルもあり得るが……。Nの2♣のOCにはWがリビッドで2♦をビッドするので、Eは3♥にプリファース4♥/Wになりそうである。
Nがダブルをかけた場合、Eのビッドはどうなりますか？ 1♠、2♥(3♥)、一度パスもあり。パスするとSが1♠でテイクアウトするので♠と♥の争いになる。

4♥/W OL: ♠K Declarerはハンドでラフ、♥が4-1に備えるのは困難なので、3-2の分かれとして、♣Kでダミーに入り、♥Qを引いて♥Kのフィネスを試みる。これが成功するので♥を集め、♦Kに負けに行けば5メイクする。尚、♥Kのフィネスが流れて、Nから♠Qが出された時はハンドでラフ、♥は2巡しか集めずに、ハンド、ダミー相手に各々♥を1枚残したまま、♦Aを取り♦を出して♦Kに負けに行く予定である(ハンドの♥が残っている間に)。しかし、それ以後は単純でない。♦Kで負けた時♠の3枚目を出されると、Declarerは最後の♥でラフせざるを得ないので、問題が生じる。相手に残っている♥を刈り取ることができるか？ ダミーに残っている♥が相手の♥より大きくなくてはならず、しかもダミーに♦で渡す必要がある。このための条件を満たすのは、①♥3枚の相手が♦も3枚持っている ②♦の2巡目までに♦Kが出ること ③最初の♥Qが勝ったとき、次は♥5を引いてハンドから♥10を出すフィネスをする(ダミーに♥Jを残す必要がある) ことが全て満足されなければメイクは難しい。簡単にメイク出来そうだが、Declarerの切り札がパンピングされると意外に難しい。NSがNonVulなので競り上がりつた場合、4♠X/N(S) は3ダウン(-500)にはなりそうである。

No. 17

♠ 9876
♥ 3
♦ AQ74
♣ QJ93

♠ J543 ♠ 2
♥ 52 ♥ AQJ1096
♦ KJ95 ♠ W X E ♦ 3
♣ AK2 ♠ S ♣ 108654
♠ AKQ10
♥ K874
♦ 10862
♣ 7

N E S W
P P 1♦ P
1♠ P 2♠ P
3♠ P P end

Sが1♦でオープンすると3♠/Nになりそうである。
なお、EがWeak 2♥で出るとNがパスすればそのまま決まり、ダブルを掛ければ、Sが2♠をビッドする。
3♠/N OL: ♦3→♦2→♦K→♦A ♠A、♠Kを取り、♣7を引くとWが♠Kで勝つが、良いリードが無いので♥5を出すか、♠5を出す。

N E S W
P 2♥ P P
X P 2♠ P
end

この後、色々なプレーが有りそうだが3メイクは出来そうである。
一方、2♥/E OL: ♠K 2メイクか1ダウンかも？

No. 18

♠ 3
♥ 742
♦ QJ10765
♣ A75

♠ A74 ♠ Q962
♥ J106 ♥ Q8
♦ 83 ♠ W | E ♦ A94
♣ KQJ64 ♠ S ♣ 10982
♠ KJ1085
♥ AK953
♦ K2
♣ 3

N E S W
P 1♠ 2♣
P P 2♥ P
P 3♣ P P
3♥ end

Sが1♠でオープンし、Wが2♣のOCをした後、色々の展開が予想されるが、♥と♣の争いで3の代で決まりそうである。
ただし、Eが直ぐ3♣にレイズすると、Sが3♥をビッドした時に、Nが4♥にレイズする可能性高い(ビッドの勢い?)。

N E S W
P 1♠ 2♣
P 3♣ 3♥ P
4♥ end

3~4♥/S OL: ♣K ♣Aで勝ち、♠3を引き、ハンドから♠Jを出し、Wの♠Aに負ける。Wがクロスラフを防止するため♥6を出して来るとハンドの♥Aで勝ち、♠Kを取ってから、♠5を出してダミーでラフ、♠5を引いてハンドでラフする。♠の4枚めを出すとWは♥10でラフし、Wが何を出して来てもハンドで勝ち、♥Kを勝ってから、♦Aに負けに行くと4メイクする(♠A♦A♥10に負けるだけ)。最初から♥を集めに行くプレーは良くない。荒れたハンドではラフを加味したプレーが良い。
3♣/W OL: ♠3 ベストディフェンスでは♠A♥AK♠Kラフ♦Kに負けるので2ダウンになる。

No. 19

♠ KJ63		♠ 72
♥ 106		♥ J75
♦ A874		♦ KQJ10
♣ J108		♣ A764
♠ A	2 N	♥ 72
♥ AKQ943	W — E	♥ J75
♦ 5	S	♦ KQJ10
♣ KQ95		♣ A764
	♠ Q109854	
	♥ 8	
	♦ 9632	
	♣ 32	

N	E	S	W	N	E	S	W
		P	2♣			P	2♣
P	2♦	P	2♥	P	2♦	P	2♥
P	3♣	P	4NT	P	3♣	P	3♠
P	5♣	P	6♥	P	4♥	P	4NT
end				P	5♣	P	6♥
				end			

Wは絵札は18ptであるがほぼ9トリックあるので**Strong2**(2♣or2♥)オープンすべきと考える。このハンドは1♥でオープンしてもEが強いハンドなのでパスが無いが弱い時にパスされる恐れあり。

N	E	S	W
		P	1♥
P	1NT	P	2♣
P	3♥	P	3♠
P	4♣	P	4NT
P	5♣	P	6♥
end			
			(2/1・1NT-Forcing)

ビッド経過は他にもあるが6♥には到達したい。6♥/W OLが何であっても6メイクは固い。

No. 20

♠ AQ		♠ J652
♥ 73		♥ Q1065
♦ AJ98642		♦ 10
♣ 52		♣ AJ63
♠ K9873	2 N	♠ J652
♥ 92	W + E	♥ Q1065
♦ Q3	S	♦ 10
♣ Q1074		♣ AJ63
	♠ 104	
	♥ AKJ84	
	♦ K75	
	♣ K98	

N	E	S	W	N	E	S	W
			P				P
P	P	1♥	P			1♥	P
3♦	P	4♦	P			2♦	P
5♦	end					3NT	end

Nが1♦でオープンした時(3♦オープンには強すぎる)はNの2♦リビッドの後、3NT/NIになりそうである(右)。Nが最初パスした時は3♦のジャンプレスポンスをするので5♦/NIになる(左)。5♦/N OL: ♦10→♦5→♦3→♦J 続いて♦Aを勝つ、ルーザーの可能性は♠1、♣2ある。♠AがE-Wどちらにあるか不明なので、Eには入れたくない(最後の手段としてはハンドから♣を出す♣Kのスチール)。そこで、先ずダミーに向けて♥3を出し、ダミーから♥Jを出すフィネスを試みる(これがWの♥Qに負けて、♠3が返されても♠Aで勝ち、♥を出してダミーで♥A♥Kを勝つ(ハンドから♠Qを捨てる)。次に♥4を引いてハンドでラフする。この後、♦Kでダミーに入り、♥8(5枚目)を取る(ハンドから♣2を捨てる)と、♠Aの在り処に関わらず5メイクする。このハンドでは♥Qのフィネスが効くので6メイクになる。3NT/N OL: ♣3→♣8→♣Q→♣2 ここでWが♣4返してくれば、♦7♣1♥2♠1勝てて5メイク。若し、♠が返された時は、♠Aで勝ち、♦7♥2勝って4メイクに納める。尚、OLが♥5の時はダミーから♥Jを出す。これが勝てなくても、上述の様に4メイクは固い。

No. 21

♠ 974		♠ AJ10
♥ 952		♥ AK86
♦ Q82		♦ 75
♣ J1085		♣ AKQ6
♠ 852	2 N	♠ AJ10
♥ 43	W E	♥ AK86
♦ AJ1096	S	♦ 75
♣ 942		♣ AKQ6
	♠ KQ63	
	♥ QJ107	
	♦ K43	
	♣ 73	

N	E	S	W	Eは21hcpあるが♦が弱く、2NTオープンが出来ないので、1♣でオープンし、Wの1♦レスポンスに3NTをビッドする。
P	1♣	P	1♦	
P	3NT	end		

3NT/E OL: ♥Q Declarerは♥Aで勝ち、確実なウイナーを数えると、♣3♦1♥2♠1の7個でメイクには♦で2個増やすしか方法が無いと考え(♦が3-3の分かれで、KQがNSに分かれている時)で、第2トリックでダミーに向けて♦5を出す。この時Sは2nd Lowの原則に従った、♦3でなく、Nの♦がQXXの3枚であることを期待して♦Kを出すのがまぎれが無い。Declarerの♦が2枚の時はエスタブリッシュした♦を取るエントリーがなく、若し、♦3を出すとダミーから♦Jを出しこれをNが♦Qで取れば、Declarerは次の機会にハンドから♦7を出し、♦Kのフィネスを狙って来るので、♦で4個勝たれて、容易にメイクされてしまう。なお、若しSが♦3を出してダミーから♦Jを引かれた場合にNは♦Qをダックすることも考えられる。Eの♦がKX2枚の時にはEの狙いは♦Qを追い出し、♦Kをダミーの♦Aでオーバーテイクして残りの♦を勝とうとする。或いはこのハンドの様にSに♦KXXがあるが、Sが♦Kを出さなかったことに備えて、♦Qをダックするのが良いプレーとなる。ダミーへのエントリーが限られている場合、Defenseとして考えるべきプレーである。

以上